

令和 3 年度 墨田区立隅田小学校 経営報告書

令和 4 年 3 月 7 日

学校目標	<p>人権尊重の精神を教育活動の基盤として、「学び合い、支え合い、共にかがやく隅田の子」を重点目標とし、児童に生きる力を育む。</p> <p>次の教育目標を掲げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自分の思いや考えがもてる子ども ○思いやりの心がある子ども ○心と体をきたえる子ども
目指す学校像	<p>「明るく、楽しく、温かく、明日も行きたくなる学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが夢をもち、意欲的・主体的に学ぶ学校 ・互いに思いやりの気持ちをもち、集団のルールを守る規律ある学校 ・子どもの居場所を、学校・保護者・地域が協力・協働してつくる学校
目指す子供像	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え やり抜く子 ・互いに認め合い 高め合う子 ・健康で安全な生活を心がけ 進んで体をきたえる子
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人のよさを伸ばし、分かる授業・楽しい授業を追求する教師 ・一人一人の思いを受け止め、教え導く教師 ・保護者、地域と連携し、よりよい学びの場を創造し、信頼される教師

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
各教科等指導	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の基礎となる読みの力を高めるため、音読、視写の言語活動に全校で取り組む。 ・タブレット端末を効果的に活用し、視覚的效果により理解を高めたり、意見交流に活用したりして学力向上に取り組む。 	A	A
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・連携型個別指導計画を基に学びの教室巡回指導教員との連携を密にして充実した指導を行う。 ・特別支援委員会を軸に組織的に取り組み、より効果的な支援が行えるようにする。 	A	A
	学校は、子供の将来の自立に向けた進路指導・相談活動に取り組んでいるか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保小中連携を軸にして、学習指導、生活指導面において連携を充実させ将来に向けた教育活動を行う。 ・キャリアパスポートを活用し、自身の振り返りと将来の見通しをもたせる。 	A	A
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・年 3 回の O J T による相互授業参観を通して指導力、授業力の向上を図る。 ・国語科の指導力向上のため「自分の思いや考えを形成し、分かりやすく表現できる子」をテーマに校内研究に取り組む。 	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	<p>学力が向上していることがとても良いと思っている。校長先生をはじめ教員が努力をしていることが感じられ、子供たちを見ても皆楽しそうで良い学校生活を送っていると感じる。</p>			

様式 4

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	B	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止委員会、不登校対策委員会をそれぞれ独立した委員会に位置付け児童の問題行動等について未然防止、早期発見に組織的によりスピーディに対応するようにする。 スクールカウンセラー、子ども家庭支援センター、警察等関係諸機関と連携し児童の問題行動の解決に取り組む。 	A	A
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 上手な挨拶ができる児童の育成を目指し、生活指導部を中心に組織的に取り組む。 道徳の時間、学級指導の時間を中心に心の教育を行う。 異学年活動を工夫して行い人間関係づくりについて実践を通して学ばせる。 	A	A
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> タブレット端末使用のルールを定期的に確認する。 三蜜回避、マスク着用、手洗い、換気などを継続し、新型コロナウイルス感染症防止に努める。 	A	A
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し、教育活動の点検や改善に役立っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 各行事後の保護者アンケート、年 1 回の保護者アンケートを COCOO 等のデジタル送受信を活用しスピーディに実施し改善に生かす。 個人面談、保護者会等を実施したり P T A 活動に参加したりして意見交換できる場所を確保する。 	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	挨拶は次第に良くなってきている。暴言や人を傷つける言葉を安易に使ってしまわないよう引き続き指導をしてほしい。 コロナ対策を丁寧にやっている。子供たちの健康を大切にしてくれ有り難い。			
項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
学校の管理運営	学校は、管理職の経営方針に基づき、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 主幹会議、運営委員会、職員会議を通して学校運営方針を理解させ組織的な教育活動を実施する。 年 2 回教員による自己評価を実施し、より良い学校運営を組織的に行う。 	A	A
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学力テスト、i ーチェック、体力テストの結果から児童の実態を把握し、目標を設定する。 評価委員会を中心に評価方法を確認し適切な評価を行う。 	A	A
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 人権に配慮した掲示や教育環境の整備を行う。 学校施設の安全点検を徹底するとともに、区と連携してより良い環境づくりをおこなう。 	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	きれいな学校広い校庭で学習や活動を行えるのは大変幸せである。 校長先生、副校長先生を中心に組織だった運営がされていると思う。先生同士のまとまりを感じることができる。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭・地域連	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に週に 1 回ホームページを更新し、日常の教育活動を伝える。 毎月 25 日に学校だより、学年だよりをデジタルにより発行しいつでもどこでも閲覧できるようにする。 	A	A
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事や P T A 行事には全教職員ができるだけ参加できるようにする。 P T A 役員との連携を深め協力して課題解決に当たる。 	A	A

様式 4

携	学校関係者評価委員会の意見等	コロナ禍により関わりをもつことに工夫が必要になった。特に授業以外は地域・家庭で協力すべき教育なので、学校が学力向上に重点を置くことができるよう協力したい。 コロナ禍により児童の活動を見ることが少なかったが、音楽発表会では、子供たちが張り切って演奏し輝いている姿を目にすることができた。
---	----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 令和3年度学校評価のまとめ

<ul style="list-style-type: none">・学校公開が少なかったが、体育学習発表会や音楽学習発表会などで子供たちの頑張っている姿を見ることができた。制限が多く、これまでのようにできないことも多いが工夫して取り組んでいく。・学力向上に力を入れ少しずつ効果が上がってきている。引き続き努力していく。・コロナにより、人間関係作りがしにくかった。登校班活動や異学年交流が限定的であったので、来年度は工夫して人間関係作りに取り組んでいく。・挨拶指導に繰り返し取り組み、外部アンケートでは7割強の肯定的意見を得ることができた。来年度は校内だけでなく、地域の方々にも進んで挨拶ができるように指導していく。

以上の通り報告いたします。

墨田区立隅田小学校 校長 浮津 あゆみ 公印